



オリジナルTシャツを着て十屋幸平市長を  
表敬訪問した日向ひよっこ夏祭りの実行  
委員会のメンバー（10日）

# 日向ひよっこ夏祭り

## 8月2日 前夜祭 3日 本祭り

日向市の夏を彩る「第36回日向ひよっこ夏祭り」は、8月2日にJR日向市駅前交流広場で前夜祭（個人戦）、翌3日は同広場や中心市街地で本祭り（パレード）が行われる。同実行委員会（岩本倫尚実行委員長）が10日に市役所を訪れ、十屋幸平市長に祭りの概要などを説明した。

同実行委によると、昨年の35回目の同祭りには全国から116連2216人が参加し、約7万5000人の観客が訪れた。

今年の新庁舎の完成を記念し、市役所前にも踊りコースを初めて設置。昨年の「ひよっこステーション」にも出演した同市にゆかりのある本県出身のシンガーソングライター倉沢よしえさん（都内在住）が、同夏祭りのイメージソングをリリースする計画もある。

個人戦は8月2日、「きつね」「おかめ」「ひよっこ」「キッズ」の4部門で表現力や演技力などを競い、審査する。翌3日は中心市街地でパレードを行い、参加連ごとに踊りを披露。法被姿の約2000人がコミカルに踊り、まちは真っ赤な法被と笑い一色に染まる。

市長室にはオリジナルTシャツ姿の実行委員会メンバー5人が訪問。「今年も日向の夏を盛り上げられるように頑張ります。実行委員のつながり、参加者同士の交流など、いろいろなつながりを大切にする祭りにした」と話した。

同夏祭りは昨年3月、地域の活力を生み出す取り組みを表彰する「ふるさとイベント大賞」（地域活性化センター主催）で優秀賞に選ばれた。

同祭りの個人戦とパレードの参加者はホームページ上で5月下旬から6月28日まで募る。問い合わせは市観光協会の同事務局（☎日向55・0235）。



# 延岡高校120周年

## 18日 伝統のちようちん行列

### 午後5時出発、市役所まで一般参加を呼び掛け

延岡高等学校同窓会（池上武博会長）は18日、母校の創立120周年を記念して、伝統のちようちん行列を行う。在校生738人全員と教職員のほか卒業生約400人が参加予定。在校生の保護者、PTAのOB、地域の人、一般にも広く参加を呼び掛けている。



和やかな雰囲気でも話し合う、ちようちん行列の実行委員会



ちようちんと、記念品のタオルを披露する池上会長（左）と中島司人実行委員長

前身校の旧制延岡中 5月25日に運動会を開き、その夜にちようちん生は入学後すぐに青龍

（せいりゅう）、白虎（びやくこ）、朱雀（すざく）、玄武（げんぶ）の4団に振り分けられ、卒業するまで所属団は替わらなかった。

運動会が終わると、校庭で校長を中心に教職員の節目ごとに行っている。

今回のコースは校庭―愛宕山大通り左折―タカ才眼科前通り右折―おがわ饅頭（まんじゅう）左折―大瀬橋―延岡市役所前。当日午後3時から校庭で参加者を受け付け、4時30分から出発式、5時出発。市役所到着は同7時ごろ。ただし在校生は大瀬川堤防まで折り返す。

同校は1873（明治6）年、旧藩跡に開校した延岡社学（亮天社）を起源とし、99年、県立延岡中学校（旧制延岡中）として開校。1901年、亮天社付属女児教舎から私立延岡女学校（のちの県立延岡高等女学校）が開校。戦後の学制改革で男女共学となり、恒富高校、岡富高校が発足。岡富高校の恒富高校への併合を経て、昭和34年に現在名となった。

池上会長（70）は「母校の伝